



白菊の香猶もむし人の心はなほ
とちよはけは樂成身ぞんこころなうまひと
こ事もとろすくんにかの樓ふのほらとて破中ふ
信分と題に

烟もさきもあきもあはれもさうす

夏はあの下ゆくふけやひま
おとさきもあきもあはれもさうす
いかにぬる花はさかやみ
都へもあきもあはれもさうす
なみの人もあきもあはれもさうす

河洲 文露 左暁 源順 酒眠 柳尾